妊婦さんとそのパートナー必

梅毒は 胎盤から 赤ちゃんに感染します



先天梅毒 (梅毒に感染しているお母さんから 胎盤を介して赤ちゃんに感染)

- ・赤ちゃんに感染するリスクは60~80%
- ・無治療の場合、死産や流産の可能性が高くなる
- 神経や骨に異常をきたすなどの障害が生じる



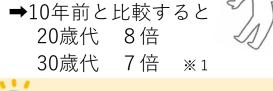
香川県の状況

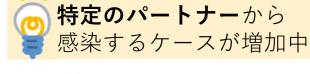


若い世代に

梅毒患者が急増中

→10年前と比較すると 20歳代 8倍





→男性の28%、 女性の62%は 性風俗産業と関連なし※2

知っておいてほしいこと



性的接触の機会があれば、 誰でも感染リスクがある

→1回の性行為での 感染率は15~30%



心配な時は、パートナーと 一緒に検査をうける

→患者の29%が無症状 ※3 完治しても再び感染する病気



性器のしこりなど、気になる 症状があれば受診をする

(泌尿器科、産婦人科、皮膚科等)

県内の保健所では、

無料・匿名で梅毒の検査を受けられます。

≪県内保健所≫

高松市保健所(高松市)・東讃保健所(さぬき市)・中讃保健所(丸亀市)

西讃保健所(観音寺市)・小豆保健所(小豆島町)





詳しい症状や治療、検査等は QRコードから



厚生労働省



- **※** 1 平成26年と令和6年の県内で発生者数の比較
- ※2 令和6年、香川県内で発生した患者の内訳 発生届に記載があるもののみ集計
- ※3 令和6年、香川県内で発生した患者の内訳

【発行元】 令和7年9月25日 香川県感染症対策課